

平成 24 年度自動車騒音常時監視結果

○目的

環境基準の類型指定地域内における自動車騒音の状況を把握し、道路周辺地域における生活環境の保全に資するため実施。

(平成 24 年4月1日から、県より事務権限移譲。)

○調査路線(3地点)

- ・一般国道 13 号線(神町西五丁目～東根甲)
- ・東根尾花沢線(神町南～若木)
- ・東根長島線(長瀬～長瀬)

○調査方法

騒音計規格(JIS C 1502 及び 1505)に適合する騒音計を使用。降雨時は中止、風速1m/s 以上の場合には防風スクリーンを設置して計測。観測時間は1時間毎 24 時間連続で測定。

○調査結果

評価区間内の住居等戸数 654 戸のうち、昼夜とも環境基準を達成していた住居等戸数は 635 戸(97.1%)、昼夜とも環境基準を達成できなかった戸数は 17 戸(2.6%)であった。

昼夜とも環境基準を達成していた戸数の割合は、国道が 86.7%、県道が 99.6%と、国道の環境基準達成率がやや低い。これは、国道は県道と比較して交通量が多く、道路近傍の騒音レベルが高くなっているためと考えられる。

路線名	車線	評価区間	対象戸数	環境基準を達成している	環境基準を達成していない		
						うち昼×夜×	うち昼×夜○
一般国道 13 号	4	神町西五丁目 ～東根甲	128 戸	111 戸	17 戸	17 戸	-
			割合(%)	86.7%	13.3%	13.3%	-
東根尾花沢線	2	神町南～若木	394 戸	392 戸	2 戸	-	2 戸
			割合(%)	99.5%	0.5%	-	0.5%
東根長島線	2	長瀬～長瀬	127 戸	127 戸	-	-	-
			割合(%)	100.0%	-	-	-